



県指定有形文化財 君子対棋図君子騎馬図 海北 友松 筆 山寺芭蕉記念館所蔵

武人画家海北友松が中国風の人物を通じて文武両道を描いたもの。鋭く力強い線描と墨色の濃淡の妙が画面の空間を引き締めている。



県指定有形文化財 四季花鳥図 狩野 玄也 筆 最上義光歴史館所蔵

老松の力強いねばりのある描き方は桃山時代の特徴を示している。玄也の遺作は少なく、本屏風のような大作はきわめて珍しい。

### 第13回全国生涯学習フェスティバル協賛事業まなびピア山形2001

- 主 催 山形県立博物館 ☎023-645-1111  
<http://www.pref.yamagata.jp/ky/museum/kymuseum.html>
- 展示協力者 上杉博物館、山形美術館・④長谷川コレクション  
(敬称略) 山寺芭蕉記念館、最上義光歴史館  
安孫子計一、中山寿男、新野勝雄、長谷川吉茂、相原一士  
揚妻昭一郎、岡部信幸、角屋由美子
- 入 場 料 大人：300円 学生：150円 小中高校生：土・日曜日無料  
(平日自主学習の場合は免除)

## 特別展

# 山形の 屏風絵展

もてなしの心と美の世界

屏風絵は、壁画、襖絵などとともに建築装飾として発展してきたわが国を代表する伝統芸術の一つです。本特別展で紹介いたします屏風絵は、安土桃山、江戸、明治の各時代を代表する絵師の筆による六曲一双の屏風絵で、いずれも本県の素封家に伝わってきた名品です。優れた屏風絵の鑑賞を通じて、山形の感性豊かな知的生活と接客の心、あわせて屏風絵の美の世界をご堪能ください。本展によって、より多くの方々が屏風絵の世界に触れ、豊かな文化への理解を深める機縁になればと願うものです。

会期

平成十三年十月六日～十二月十一日

記念講演会 無料

期日 十月二十一日(日) 午後一時三十分～午後三時

場所 本館講堂

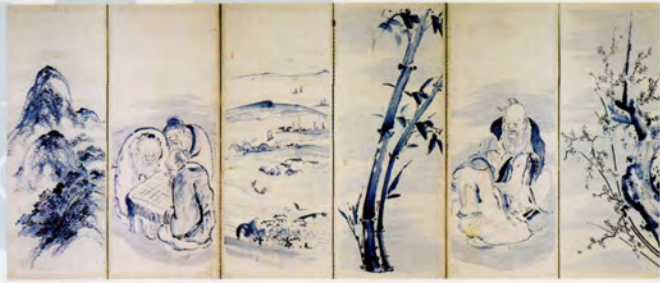
演題 「屏風絵の歴史」

講師 東北歴史博物館長 岡田茂弘氏

山形県立博物館







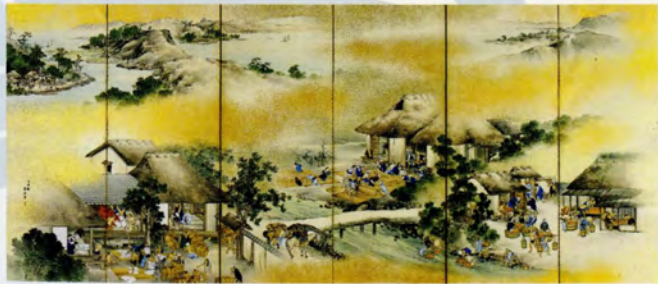
県指定有形文化財 山水人物花果図 池 大雅 筆 個人所蔵

日本文人画の大成者といわれる池大雅の作品には、豊かな情感が表現されており、見る人を自由な境地に誘う魅力がある。



県指定有形文化財 紅花屏風 青山 永耕 筆 山寺芭蕉記念館所蔵

本県東根市出身の青山永耕の幕末の作品。紅花の栽培から輸送、商取引までの情況を描いている。永耕は地方における狩野派の名手。



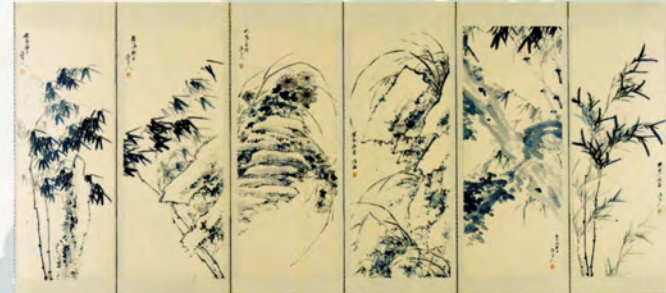
県指定有形文化財 紅花屏風 横山 華山 筆 山形美術館・長谷川コレクション所蔵

京都の横山華山が紅花問屋の注文で描き、祇園祭に店頭飾られ大評判になったものを山形の素封家が譲り受けたものといわれる。



県指定有形文化財 近江八景金沢八景図 菅原 白竜 筆 個人所蔵

本県長井市出身の菅原白竜の作品。画面構成や明治初期の人物・家屋の描写といい、白竜が開拓した新南画の記念すべき作品である。



風竹風菊図屏風 細谷 風翁 筆 山寺芭蕉記念館所蔵

山形で明治初期に活躍した文人画家細谷風翁の代表作。竹や菊が風になびいている風趣を水墨でのびのびと気品高く描いている。



四季農耕図 個人所蔵

一年間の農作業の様子を描いた明治時代の作品。画風から文人画に属する絵師の作品とも考えられるが筆者はさだかではない。